



校訓

考える人 心豊かな人 たくましい人

霧島市立国分南中学校

学校便り6月2号

令和8年6月26日発行

自分の人生にビジョンを持とう！

校長 平國弘明(ひらくに こうめい)

期末テストも終わり、これからは、テストの訂正や振り返り、テスト範囲の学び直し、県総体、或いは、新チームづくりに向けた取組、夏休みの計画、受験校の検討や体験入学申し込みなどを考えていく時期となっている。また、サッカーワールドカップは、グループリーグを終え、いよいよトーナメントが始まる。日本が勝ち上がり、優勝トロフィーを手にすることができると期待される場所である。

さて、このワールドカップ代表選手の多くが、小さいころから「日本代表になる」「ワールドカップに出場する」「ワールドカップで優勝する」「〇〇（有名選手名）になる」といったような夢や目標をもってたとマスコミが取り上げていた。目標やビジョンを持つことの重要性は、メジャーリーグ、大谷翔平選手など、スポーツ選手、社会的に成功された方々の事例が多数紹介されているので、目にしたことがある人も多いのではないだろうか。その中で、ミラノコルティナオリンピック銀メダリストで、今年5月に、引退会見を行ったフィギュアスケート坂本花織選手の記事を改めて見る機会があった。

引退会見では、「今後は、フィギュアスケートのインストラクター（指導者）として第二の人生を歩む」と明言しており、彼女の指導者である中野園子コーチのもとで（指導方法等を）学びつつ、坂本選手が所属していた神戸クラブの運営にも貢献していきたいと語っている。その坂本選手が、神戸学院大で学生最後の学期に受講した授業が「銀行論」。ちなみに、大学では、資格取得や卒業す



坂本花織選手 スポニチHPより

るために必須なもの、自分で必要とするものなどを考慮しつつ、学生が自分で授業を選択して時間割をつくるシステムになっている。彼女が「銀行論」を選択した理由は、将来のビジョンの中に、「資金繰り（あれこれ工夫して、その事業に必要なお金を調達すること）」が必要ではないか」という意識があったといわれている。また、この授業の最後には、「20年後の人生」についてのレポートが義務付けられており、その中で彼女は、

- ・ 20年後、フィギュアスケートのインストラクターになっていること
- ・ フィギュアスケートを子供から大人まで楽しめるものにすること、競技人口を増やさないといけないこと、マネージャーのような役割をすることも大事だということ
- ・ 振付やトレーナーなど専門家と関わり合って競技力の向上につなげていくことなど、他者への貢献を綴っている。また、
- ・ 氷上以外では、ごく一般的な暮らしをしていること とも書いている。

フィギュアスケーターとして地位を確実に築きながら、大学に通い、「第2の人生」へのビジョンを描き、それを具体化していたということ、大いに参考になると思う。

選択を目の前にした時点で、「どうしようか？」と迷っていては、冷静な判断を欠いたり、焦ったりすることになりかねない。様々なことを学びつつ、見通しを持ち、今から、ビジョンやその実現への具体策（ミッション）を描き続けていくことが大切なのではないだろうか。

参考：スポニチ新聞、神戸学院大学HP、月刊致知 2026年7月号

5月15日 縄文の森講話・火起こし体験

毎年恒例の縄文の森に関する講話とそれに関する体験活動を1年生で行った。今年の体験活動は、「火起こし体験」。縄文の森の方から説明を受けたのち、各ペア、グループに分かれて、体験活動を行った。割とすぐに、火が着いたところもあれば、悪戦苦闘の末に、ようやく着火したグループもあった。火を着けるという現在では簡単な作業も、縄文人は、工夫と努力を重ねてようやく手にしていたことを生徒たちは実感したようである。また、講話では、縄文の森や埋蔵文化財センターのこれまでの取組や歴史などについての説明を聴き、理解を深めていた。夏休みの「縄文の森ガイド」に参加する生徒がより多くなることを期待したい。



5月22日 生徒総会

今年度は2部構成で行われ、前半は、活動方針等の議案に関する協議が、後半は、学級目標の紹介や本部からの連絡事項がなされた。協議は、円滑に運営され、質疑にも明確な回答が返された。休憩をはさみ、学級目標の紹介が学級毎に行われた。目標に込められた思いを知ることができた。本部からの連絡事項では、服装や身なりのことが取り上げられた。3年前に改定された「学校のきまり」に関して、様々な調査結果も踏まえ、中学生として、あるべき姿について、発表がなされた。自分たちで自分たちのことを律しようとする意志が伝わってきた。りっぱな内容であった。



6月3日 国分高校生による課題研究発表会

臨時休業明けの日、国分高校から7名生徒と引率の先生1名が来校され、国分高校が取り組まれている探求の授業における研究の概要を説明していただいた。発表内容には、中学校ではまだ、学習していない部分もあり、理解しがたい点もあったと思うが、熱心に聞き、多数の質問でも出、充実した時間となった。高校生も、いい機会になったとの感想を語っていた。今後の総合的な学習時の発表等に是非、生かしてもらいたい。



受賞・表彰

5/24 霧島・陵南旗野球大会 3位

6/7 県春季学年別水泳大会 女子100mバタフライ3位、男子200m自由形3位

【始良・伊佐地区総合体育大会】

6/4 陸上競技男子 2年 1500m 優勝(大会新記録)、共通 3000m 3位

共通走幅跳3位

陸上競技女子 共通 100mH 3位、共通走高跳2位、共通走幅跳3位

6/10 水泳競技男子 総合2位 50m バタフライ2位、100m 平泳ぎ3位、

50m 平泳ぎ2位、100m背泳ぎ 優勝、200m 個人メドレー2位、

100m 自由形 優勝、50m 自由形2位、100m 自由形2位、

200m リレー2位、200m メドレーリレー優勝

6/10 水泳競技 女子 50m バタフライ 優勝、100m バタフライ2位

6/10 バレーボール競技女子 準優勝

6/10 卓球競技女子 団体3位

6/11 バレーボール競技男子 準優勝

6/11 ソフトテニス競技女子 個人3位

6/12 軟式野球競技3位